



CISJ NEWS

A Publication of the Clinical Implant Society of Japan

January 2011

ご挨拶



会長
井 汲 憲 治

第30回関東・甲信越支部学術大会 全会員の出席をお願いします。

新年、明けましておめでとうございます。先生方におかれましては、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

本会の会員数は340名以上を数え、現在全国で2番目の規模の研修施設となっております。また、会の規模のみならず専門医、指導医の数も全研修中1、2を争っております。ただ数を誇るのみならず、全会員が一騎当千のインプラント専門医たるべく、昨年を通して東京と大阪で数多くの研修会が開催されました。

新しい試みとしては、定例研修会にセレクトィッドレクチャーのシンポジウムを設け、サイナスシンポジウム、審美シンポジウムをおこないました。それぞれの分野で会員の代表として発表なされた先生方のレベルが非常に高いのが印象的でした。特に、全員発表研修会での骨造成シンポジウムは世界に通用するレベルだったと思います。

また、毎年クインテッセンス社から刊行されている全員発表研修会抄録集は、学会各方面から驚きをもって認められています。それは、少数の先生が多くのお聴講生を教えるという受け身の研修から、全参加者が各自の臨床を発表する参加型の研修を“毎年”継続して実践出来ていることに対する高い評価です。今年も7月に全員発表を熱海でおこないますので、参加・発表の程よろしく願いいたします。継続は力なり!!

ところで、来る2月12日(土)・13日(日)には当会が主管となって、パシフィコ横浜において学会の関東・甲信越支部学術大会を開催いたします。支部30周年記念という節目の年であるのと同時に、相浦洲吉元会長が関東・甲信越支部長をつとめられていることもあり、われわれの会にとりまして非常に重要な大会となります。

シンポジウム数、海外招聘演者数、展示業者数ともに過去の支部会では類を見ない程の規模と充実した内容となっております。今回の支部大会におきましては、会員全員で盛り上げていただきたく、関東・甲信越支部所属の先生方はもちろん、全国のすべての会員先生の出席をお願いしております。

今年も先生方の研修会・学会への積極的な参加をお願いいたします。